

2024年1月9日

会員各位

公益社団法人 大分県作業療法協会
会長 高森 聖人

令和6年能登半島地震について

初春の候、会員の皆様におかれましては、健やかにお過ごしのことと存じます。

さて、周知のとおり、1月1日16時06分以降、石川県能登地方を震源とする地震が頻発しており、北陸4県においては地震と津波による甚大な被害が確認されております。特に、石川県においては多くの人命が奪われ、今もなお孤立した地域もあり、厳しい寒さもあって多数の方々の安否が心配されているところです。ここに、被災された方々と関係者の皆様に謹んでお見舞いを申し上げますとともに、お亡くなりになられた方々のご冥福を心中よりお祈りいたします。

いまだ強い地震が発生しており、被害の全容は明らかではありませんが、現在分かっている情報から察するに、被害は広範な地域におよび、特に奥能登と呼ばれる能登北部は壊滅的な被害を受けており、その復旧と復興にはかなりの時間を要するものと思われまます。そのため、被災された方々の避難所等での生活が長期化する可能性が高く、過疎化と高齢化の著しい地域であることも相まって、避難者の生活機能低下が深刻な状態になる恐れが高いと考えられています。

実際の災害リハビリテーション支援については、一般社団法人 日本災害リハビリテーション支援協会（JRAT）が中心となり、各都道府県の地域 JRAT が協力してその活動にあたるものと思われまます。大分災害リハビリテーション推進協議会（大分 JRAT）もすでに災害対策準備室を立ち上げ、情報収集等を開始したところで、今後の状況次第では大分県から支援チームを派遣するということも考えられるところです。

当協会としましては、大分 JRAT の構成団体としての責務を果たすよう尽力するとともに、被災地域の作業療法士会の諸活動を可能な限り支援していきたく思います。まずは、特に被害の大きい石川県につきまして、被災士会員への支援ならびに士会の被災者支援活動の後押しとして、公益社団法人 石川県作業療法士会に対し、金10万円の支援金を贈ることといたしました。

会員の皆様におかれましては、被災地が置かれている状況を踏まえ、大分 JRAT ならびに当協会の活動につきましてご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

なお、本件につきまして、ご意見、ご要望等がございましたらご遠慮なく事務局までお寄せください。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

公益社団法人 大分県作業療法協会 事務局

Tel: 097-547-8662 Fax: 097-547-8663

E-mail: oita_ot@true.ocn.ne.jp